

## リベラルアーツ学習適性 (例題)

1. この試験に含まれる問題の数は全部で **80 問**です。
2. 解答のための時間は、「はじめ」の合図があってから、全部で正味 **70 分**です。
3. 大部分の問題はよく似た形式ですが、かなり変わった問題もあります。番号の順序にこだわらずに、時間の配分を考えて、できるものから答えてください。
4. **答えかたの指示**をよく読み、十分に理解してから、はじめてください。答えの記入のしかたが指示どおりでないと、正解でも無効になります。

(註) ここに収録した問題は、過去の出題から選んで編集したものです。



## 答えかたの指示

この試験の大部分の問題では、対<sup>つひ</sup>、または組になっていることば、事がら、数、または記号のあいだの関係や原理をみてとって、それと同じ関係がなりたつように、別のことば、事がら、数、または記号の組み合わせを完成させることがねらいです。与えられた4つの答えのうち、**もっとも適切**と思われる答えを**1つだけ**選び、その答えを、解答用カードの問題番号の下にある a, b, c, d のいずれか1つのわくを用いて示してください。8つの例題をよくよんでから、本題にとりかかってください。

例題 1. つよい : よわい :: あさい :  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. たかい} \\ \text{b. ひくい} \\ \text{c. ふかい} \\ \text{d. しぶい} \end{array} \right.$

「つよい」に対して「よわい」は反対の関係にあります。この関係を「あさい」を使って作るには、「ふかい」がもっとも適切ですから、下の図のように、c. のわくの中を鉛筆で黒くぬります。(この書きこみの要領そのものは80問のすべてについてみな同じ。)

○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○ ○

例題 2. 7 : 8 : 9 :: 八起 : 美人 :  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 一生} \\ \text{b. 十色} \\ \text{c. 百代} \\ \text{d. 千慮} \end{array} \right.$

数字の7と八起、数字の8と美人から、「七転び八起き」、「八方美人」が連想されます。数字の9と結びついた熟語を作成するために、a～dより探し、「九死に一生を得る」のa.が正解だとわかります。

例題 3.  $\frac{1}{4}, -\frac{1}{2}, -2, 12,$   $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 96} \\ \text{b. 72} \\ \text{c. -72} \\ \text{d. -96} \end{array} \right.$

隣同士の項の変化から、何かを掛けていることが推測されます。左から順に、 $-2, +4, -6, +8$ を掛けている規則性を発見すると答えは、a.であることがわかります。

例題 4. 納豆 : 味噌 :: パン :  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. しらたき} \\ \text{b. そば} \\ \text{c. はるさめ} \\ \text{d. うどん} \end{array} \right.$

「納豆」と「味噌」は、ともに大豆からできる食品です。「パン」と原料の同じ食品をさがすと、小麦粉を使ってできる d. うどんが正解だとわかります。

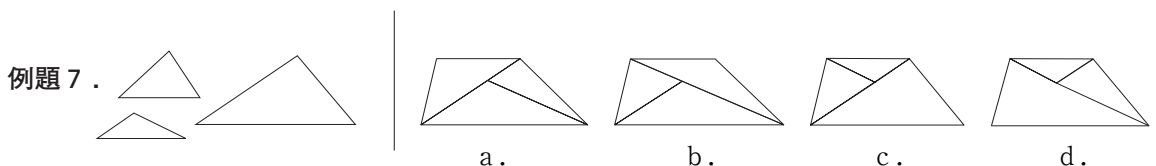
例題 5.  $-16, -14, -10, -2, \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } 10 \\ \text{b. } 12 \\ \text{c. } 14 \\ \text{d. } 16 \end{array} \right.$

左の項から順に次の項との差をとってみると、 $+2, +4, +8$ 、となっているので、次は $+16$ と予測できます。 $-2$ に $+16$ を行うと、答えは、c. であることがわかります。

例題 6. トラはすべてけものであり、キジはどれもけものでないとすれば、次のどの結論が妥当か。

$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. キジはトラではない。} \\ \text{b. すべてのけものはトラである。} \\ \text{c. キジはトラである。} \\ \text{d. 上のどれでもない。} \end{array} \right.$

問題の文章の論理だけに着目して、よく考えてみると、a. が正解であることがわかります。



左右をよく検討すると、c. が左側の細片を組み合わせたもので正解だとわかります。

例題 8.  $\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. みるし} \\ \text{ロ. ゆじう} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ハ. めいかく} \\ \text{ニ. きえうほ} \end{array} \right\} : \text{イハ}$

$:: \left\{ \begin{array}{l} \text{イ. けんじん} \\ \text{ロ. くこいさ} \\ \text{ハ. だいもん} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ニ. いざいせ} \\ \text{ホ. げんせん} \\ \text{ヘ. ごうれん} \end{array} \right\} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. イホ} \\ \text{b. ハニ} \\ \text{c. ロニ} \\ \text{d. ハヘ} \end{array} \right.$

例のイハから連想される言葉は、「市民革命」です。これにならって、下の段の言葉を探すと、「人権宣言」が対応する言葉として連想されるので、答えはa. であることがわかります。

以上のような形式以外の問題についても、左右の関係をよく考えて、もっとも適切と思われる答えを一つ選んでください。限られた解答時間ですので、一般常識・直観力・簡単な規則性の発見などの力を用いて、できるものからどんどん答えてください。

---

問 題

---

1. 憎：愛::哀：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 悲} \\ \text{b. 楽} \\ \text{c. 悪} \\ \text{d. 護} \end{array} \right.$

2.  $\frac{3}{4}, \frac{5}{8}, \frac{1}{2}, \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } \frac{1}{8} \\ \text{b. } \frac{1}{4} \\ \text{c. } \frac{3}{8} \\ \text{d. } \frac{7}{16} \end{array} \right.$

3. 飛びこむ：蛙::集めてはやし：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 時雨} \\ \text{b. 梅雨} \\ \text{c. 通り雨} \\ \text{d. 五月雨} \end{array} \right.$

4. くちおしい：くやしい::かわいい：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. あやしい} \\ \text{b. いとしい} \\ \text{c. めめしい} \\ \text{d. やさしい} \end{array} \right.$

5.  $\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. なりはよ} \\ \text{ロ. ばんこ} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ハ. ごだん} \\ \text{ニ. こにね} \end{array} \right\} : \text{イハ} :: \left\{ \begin{array}{l} \text{イ. ぼうなか} \\ \text{ロ. かりなね} \\ \text{ハ. がいそば} \\ \text{ニ. しじゅん} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ホ. われま} \\ \text{ヘ. ににお} \\ \text{ト. にたぶ} \\ \text{チ. はきと} \end{array} \right\} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. イト} \\ \text{b. ロヘ} \\ \text{c. ハホ} \\ \text{d. ニチ} \end{array} \right.$

6. 履：冠::瓜田：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 李下} \\ \text{b. 頭上} \\ \text{c. 流水} \\ \text{d. 他山} \end{array} \right.$

7. 兄：弟::父：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 伯父} \\ \text{b. 母} \\ \text{c. 叔父} \\ \text{d. 妹} \end{array} \right.$

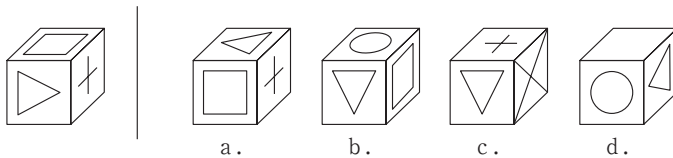
8. 競馬レースで6頭の馬が走った。B馬はA馬よりも速く、C馬はA馬、D馬よりも速く、D馬はF馬よりも速いが、A馬よりも遅く、E馬とは同時にゴールに到着した。以上の結果から、3番目にゴールに到着したのはどの馬か。

- a. A馬
- b. C馬
- c. D馬
- d. F馬

9. 古生代：三葉虫 :: 新生代： { a. リンボク  
b. 始祖鳥  
c. アンモナイト  
d. マンモス

10. { いろり --- A B I  
となり --- G U I :: 平和 ---  
はかり --- C N I } { a. E A Z  
b. F A M  
c. P C E  
d. V W U

11. 左の各面の絵柄がすべて異なる正六面体を転がすと、右の4つの内のどれが現れるか。



12. 3列縦隊で12人が行進する時、Fの列の一番後はC、Bの一人おいた横にはF、Lの列の先頭はG、JとLは一人おいて横に並んでいて、Jの後はCである。

以上のことから、誤っているのは次のうちどれか。

- a. BはGの後である。
- b. FはJの前である。
- c. Fは先頭である。
- d. LはBの後である。

13. Cabinet：内閣 :: Class： { a. 教室  
b. 階級  
c. 階段  
d. 学年

14. 単体：化合物：混合物： $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. オゾン：塩化ナトリウム：黒鉛} \\ \text{b. 天然ガス：炭酸ガス：空気} \\ \text{c. ダイヤモンド：牛乳：硬貨} \\ \text{d. 酸素：水：かこう岩} \end{array} \right.$

15.  $\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. いこさく} \\ \text{ロ. こうひき} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ハ. えきうぼ} \\ \text{ニ. くこうう} \end{array} \right\} : \text{イハ}$

$$:: \left\{ \begin{array}{l} \text{イ. いいがか} \\ \text{ロ. たのもべ} \\ \text{ハ. ぐわつか} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ニ. よえうい} \\ \text{ホ. りきひと} \\ \text{ヘ. がくつろ} \end{array} \right\} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. ロニ} \\ \text{b. イホ} \\ \text{c. ロホ} \\ \text{d. ハヘ} \end{array} \right.$$

16. インフレ：デフレ： $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 空論} \\ \text{b. 逆理} \\ \text{c. 強弁} \\ \text{d. 曲論} \end{array} \right.$ ：正論

17. 私が長男で一才年下の妹が末っ子であるとすれば、次のうちあり得ないものはどれか。

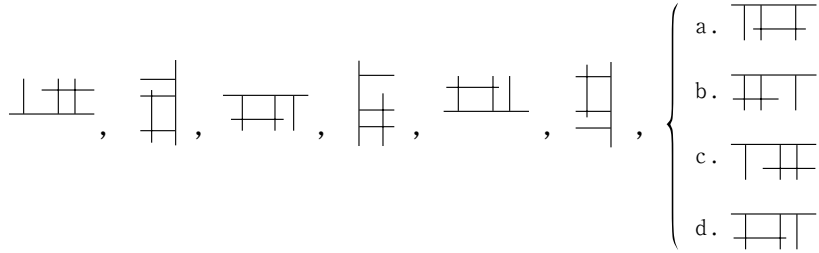
- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 私は四人きょうだいである。} \\ \text{b. 私には妹が二人いる。} \\ \text{c. 妹には二才年上の兄がいる。} \\ \text{d. 妹は長女である。} \end{array} \right.$$

18. コンセント：コンビナート： $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 結合} \\ \text{b. 生産} \\ \text{c. 貯蔵} \\ \text{d. 輸送} \end{array} \right.$ ：集中

19.  $y = x^2 : y \geq 0 :: y = \sin x :$   $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. } y \geq |x| \\ \text{b. } y \geq 1 \\ \text{c. } y \leq 1 \\ \text{d. } |y| \leq 1 \end{array} \right.$

20. 独占価格：競争価格： $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 生産価格} \\ \text{b. 統制価格} \\ \text{c. 市場価格} \\ \text{d. 自動価格} \end{array} \right.$ ：管理価格

21.



22. 容積：便宜 :: 量：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 測} \\ \text{b. 諮} \\ \text{c. 図} \\ \text{d. 企} \end{array} \right.$

23.  $\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. いばけ} \\ \text{ロ. りわつ} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ハ. つうぼて} \\ \text{ニ. ほんこう} \end{array} \right\} : \text{ロハ}$

$:: \left\{ \begin{array}{l} \text{イ. ひよぎおら} \\ \text{ロ. どじゅうう} \\ \text{ハ. じんしゃて} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ニ. バイタラフ} \\ \text{ホ. スングレリ} \\ \text{ヘ. プレーボス} \end{array} \right\} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. イニ} \\ \text{b. ロホ} \\ \text{c. ロヘ} \\ \text{d. ハヘ} \end{array} \right.$

24.  $\frac{1}{3}, \frac{\sqrt{3}}{9}, \frac{1}{9}, \frac{\sqrt{3}}{27}, \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } \frac{\sqrt{3}}{81} \\ \text{b. } \frac{1}{27} \\ \text{c. } 3\sqrt{3} \\ \text{d. } \frac{\sqrt{3}}{54} \end{array} \right.$

25. 仮に宇宙人が肉食ならば、彼らは草食ではない。しかるに彼らは肉食ではない。  
ゆえに彼らは

$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 草食である。} \\ \text{b. 草食ではない。} \\ \text{c. 肉食支持者である。} \\ \text{d. 上のどれでもない。} \end{array} \right.$

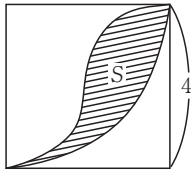
26. 多難：洋洋 :: 消沈：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 満満} \\ \text{b. 眈眈} \\ \text{c. 揚揚} \\ \text{d. 津津} \end{array} \right.$

27. 唯物弁証法：マルクス :: 弁証法：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. デカルト} \\ \text{b. ベーコン} \\ \text{c. ヘーゲル} \\ \text{d. ショーペンハウアー} \end{array} \right.$



28. もの : ことば :: 存在 :
- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 表象} \\ \text{b. 現象} \\ \text{c. 現実} \\ \text{d. 実存} \end{array} \right.$$

29.



の面積  $S$  は、一辺を 4 として、

- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. } 2\pi - 8 \\ \text{b. } 4\pi - 8 \\ \text{c. } 4\pi - 16 \\ \text{d. } 8\pi - 16 \end{array} \right.$$

30.  $\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. ふのじねたにか} \\ \text{ロ. まだずみふもみ} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ハ. きゆはつつふり} \\ \text{ニ. のあまやまかく} \end{array} \right\} : \text{イハ} ::$

- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{イ. こちかがるなを} \\ \text{ロ. こごぶしくろな} \\ \text{ハ. さかみまやにの} \\ \text{ニ. ななががしをよ} \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} \text{ホ. とねんかりひも} \\ \text{ヘ. かわだなみなか} \\ \text{ト. でいもしかきつ} \\ \text{チ. なのはらるむち} \end{array} \right\} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. イト} \\ \text{b. ロヘ} \\ \text{c. ハチ} \\ \text{d. ニホ} \end{array} \right.$$

31. H, Li, B, N,  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. O} \\ \text{b. F} \\ \text{c. Cl} \\ \text{d. Br} \end{array} \right\}$ , Na

32.

33. 親切 : 冷淡 :: 軽率 :
- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 重厚} \\ \text{b. 重視} \\ \text{c. 慎重} \\ \text{d. 莊重} \end{array} \right.$$

34.  $3^0 : 3^{-\frac{1}{2}} :: 3^2 :$
- $$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. } 3^{-\frac{3}{2}} \\ \text{b. } 3^{\frac{1}{2}} \\ \text{c. } 3^{\frac{2}{3}} \\ \text{d. } 3^{\frac{3}{2}} \end{array} \right.$$

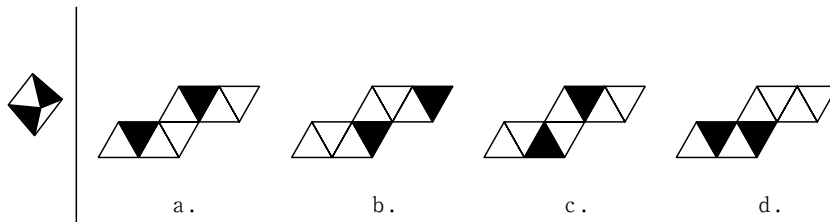


$$43. \quad 9, 11, 19, 51, \begin{cases} a. 128 \\ b. 179 \\ c. 307 \\ d. 435 \end{cases}$$

$$44. \quad \text{ウサ, スナ, ヌマ,} \begin{cases} a. \text{クマ} \\ b. \text{フタ} \\ c. \text{ムラ} \\ d. \text{ユカ} \end{cases}$$

$$45. \quad \text{固体} \rightarrow \text{液体} : \text{融解} :: \begin{cases} a. \text{気体} \rightarrow \text{固体} \\ b. \text{気体} \rightarrow \text{液体} \\ c. \text{固体} \rightarrow \text{気体} \\ d. \text{液体} \rightarrow \text{気体} \end{cases} : \text{昇華}$$

46. 左図の立体の展開図として正しくないものはどれか。



47. もし、「鳥はすべて翼を持っている」ことと「翼を持っていれば、ほとんどの場合飛ぶことができる」ことが同時に成り立つならば、次のうち妥当な結論はどれか。

$$\begin{cases} a. \text{鳥はすべて飛ぶことができる。} \\ b. \text{翼を持つ動物はすべて鳥である。} \\ c. \text{鳥の多くは飛ぶことができる。} \\ d. \text{鳥だけが飛ぶことができる。} \end{cases}$$

$$48. \quad x=y : \text{第1} \cdot \text{3象限} :: x^2=-y : \begin{cases} a. \text{第1} \cdot \text{2象限} \\ b. \text{第3} \cdot \text{4象限} \\ c. \text{第2} \cdot \text{3象限} \\ d. \text{第1} \cdot \text{4象限} \end{cases}$$

$$49. \quad \text{薄暮} : \text{たそがれ} :: \text{払暁} : \begin{cases} a. \text{夜明け} \\ b. \text{白夜} \\ c. \text{よもすがら} \\ d. \text{夜中} \end{cases}$$

$$50. \quad -1, 2, -7, 20, \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } -3 \\ \text{b. } -14 \\ \text{c. } -27 \\ \text{d. } -61 \end{array} \right.$$

$$51. \quad \text{記憶} : \text{忘却} :: \text{貫徹} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. 完成} \\ \text{b. 継承} \\ \text{c. 持続} \\ \text{d. 挫折} \end{array} \right.$$

$$52. \quad f(x) : 2 - \frac{1}{x} :: \frac{1}{f(x)} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } \frac{x}{2x-1} \\ \text{b. } \frac{1}{2} - x \\ \text{c. } 2 - x \\ \text{d. } \frac{1}{x} - 2 \end{array} \right.$$

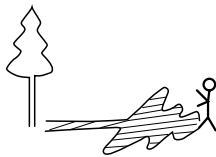
$$53. \quad \text{印象主義} : \text{モネ} :: \text{古典主義} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. アンゲル} \\ \text{b. ドラクローワ} \\ \text{c. ミレー} \\ \text{d. コロー} \end{array} \right.$$

54. 次の文字を(1)から始めて(7)で終わらせるには、どの順序に並べるのが最も適当か。

(1)愛 (2)理 (3)義 (4)着 (5)想 (6)定 (7)屈

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. (1) (5) (6) (3) (2) (4) (7)} \\ \text{b. (1) (4) (6) (3) (2) (5) (7)} \\ \text{c. (1) (5) (4) (6) (2) (3) (7)} \\ \text{d. (1) (4) (5) (6) (3) (2) (7)} \end{array} \right.$$

55. 下の図で、木の影が約10mあるとき、木の高さはどの位か。ただし子どもが木の一番上を見上げたとき、約 $30^\circ$ 上方に見えたとする。

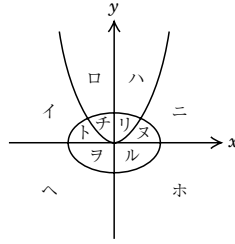


$$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 約 5 m} \\ \text{b. 約 7 m} \\ \text{c. 約 8 m} \\ \text{d. 約 9 m} \end{array} \right.$$

$$56. \quad 1 \text{ から } 21 \text{ までの整数を全部足すと, } \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } 191 \\ \text{b. } 201 \\ \text{c. } 221 \\ \text{d. } 231 \end{array} \right.$$

57. 次の不等式の表わす領域はどれか。

$$(y-x^2)(x^2+4y^2-4) < 0$$

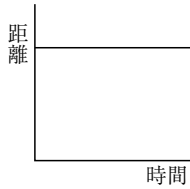


- a. イロハニチリ
- b. ロハトヌルヲ
- c. イニホヘチリ
- d. トチリヌルヲ

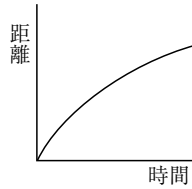
58. import : export :: reduction :

- a. exemption
- b. expectation
- c. expression
- d. extension

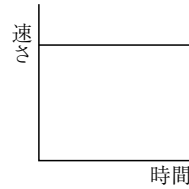
59. 直線上の運動があるとき、等速直線運動を示すグラフはどれか。



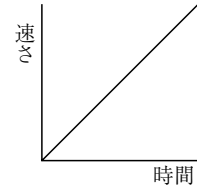
a.



b.



c.

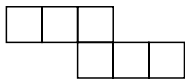


d.

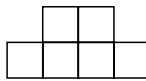
60.  $-28, -12, -4, 0, 2,$

- a. 3
- b. 4
- c. 6
- d. 8

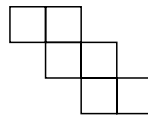
61. 立方体の展開図として正しくないものはどれか。



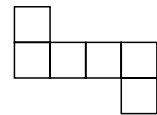
a.



b.



c.



d.

62. 熱帯地方：台風 :: インド洋：

- a. モンスーン
- b. ハリケーン
- c. サイクロン
- d. たつまき

63.  $4\text{H} : \text{He} :: 3\text{He} : \text{C} :: 4\text{N} : \text{Fe} :: 2\text{O} :$

- a. S
- b. N
- c. Na
- d. Cl

64. Xはある方向にまっすぐに歩いてきた。しばらくして90°左に曲り、またしばらくして45°左に曲ったら真南に向っていた。

最初はどの方向に歩いてきたか。

- a. 北西    b. 南西    c. 真東    d. 南東

65. 関数  $y = f(x)$  のグラフと関数  $y = f(-x)$  のグラフは

$$\left. \begin{array}{l} \text{a. } y = 0 \\ \text{b. } y = -x \\ \text{c. } y = x \\ \text{d. } x = 0 \end{array} \right\} \text{ に関して対称である。}$$

66. 内：外 :: 憂：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 思} \\ \text{b. 患} \\ \text{c. 悲} \\ \text{d. 愁} \end{array} \right.$

67.  $(a, 2ab, 3abc) : 6abc$

$$:: (9ab^2, 12a^2bc, 15a^3bc^2) : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } 36a^2b^2c^2 \\ \text{b. } 60a^3b^3c^2 \\ \text{c. } 180a^3b^2c^2 \\ \text{d. } 1670a^6b^4c^3 \end{array} \right.$$

68. 黒潮：親潮 :: 北太平洋海流：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 北大西洋海流} \\ \text{b. 北赤道海流} \\ \text{c. カリフォルニア海流} \\ \text{d. 南赤道海流} \end{array} \right.$

69.  $DW \rightarrow UF \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{a. GT} \\ \text{b. IR} \\ \text{c. HS} \\ \text{d. PK} \end{array} \right\} \rightarrow QJ$

70.  $1, a-1, a^2-2a+1, \left\{ \begin{array}{l} \text{a. } a^3-3a^2-3a+1 \\ \text{b. } a^3-3a^2+3a+1 \\ \text{c. } a^3-3a^2-3a-1 \\ \text{d. } a^3-3a^2+3a-1 \end{array} \right.$

71. 相似：(トンボのはね・トンビの翼)

$$:: \text{相同} : \left\{ \begin{array}{l} \text{a. (鯨の胸びれ・コウモリの翼)} \\ \text{b. (ペンギンの後足・トビウオの羽)} \\ \text{c. (カニの鋏・カマキリの前肢)} \\ \text{d. (イヌの前足・ヒトの足)} \end{array} \right.$$

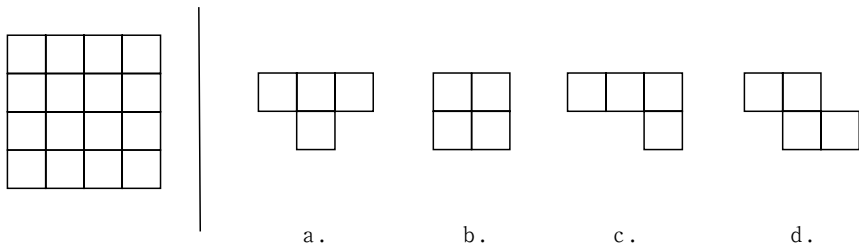
$$72. \quad \text{個人} : \text{集団} :: \text{信条} : \begin{cases} \text{a. 契約} \\ \text{b. 規範} \\ \text{c. 興味} \\ \text{d. 文化} \end{cases}$$

$$73. \quad \text{竜} : \begin{cases} \text{a. 牛} \\ \text{b. 虎} \\ \text{c. 兎} \\ \text{d. 蛇} \end{cases} :: \text{アルファ} : \text{オメガ}$$

$$74. \quad \sqrt{7}, \quad \sqrt{63}, \quad \sqrt{175}, \quad \sqrt{343}, \quad \begin{cases} \text{a. } \sqrt{448} \\ \text{b. } \sqrt{567} \\ \text{c. } \sqrt{623} \\ \text{d. } \sqrt{700} \end{cases}$$

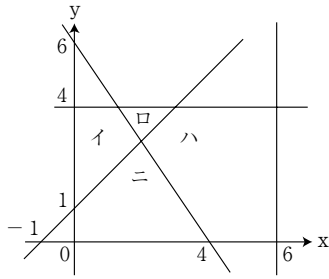
$$75. \quad \text{一辺 } 6 \text{ cm の正三角形の穴を通り抜けられる最大の球の体積は, } \begin{cases} \text{a. } 4\sqrt{3} \pi \text{ cm}^3 \\ \text{b. } \frac{9}{4} \pi \text{ cm}^3 \\ \text{c. } \frac{9\sqrt{3}}{4} \pi \text{ cm}^3 \\ \text{d. } 12 \pi \text{ cm}^3 \end{cases}$$

76. 図のように正方形の一辺を4等分して線を引いた紙片がある。これを線にそって同形同大の紙片4つに分けたとき、切り分けた紙片の形として正しくないものはどれか。



$$77. \quad \sqrt{(n+2)(n-3)} : n-1 :: 6 : \begin{cases} \text{a. } 4 \\ \text{b. } 5 \\ \text{c. } 6 \\ \text{d. } 7 \end{cases}$$



78. 次の不等式のすべてを満たす領域はどれか。



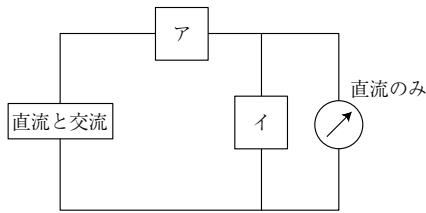
$$\left\{ \begin{array}{l} 6x+4y \leq 24 \\ x+1 \leq y \\ 0 \leq x \leq 6 \\ 0 < y \leq 4 \end{array} \right\}$$









a. イ  
b. ロ  
c. ハ  
d. ニ

79.

  
 直流と交流が流れる  
  
 交流のみが流れる。

これらの2つの素子があるとき、下図のように直流と交流の混じっているものから直流のみを取り出したいときには、いずれの組合せが適当か。



- a. ア  イ 
- b. ア  イ 
- c. ア  イ 
- d. ア  イ 

80. 次のような2枚の鏡からできた潜望鏡からみた像として正しいものはどれか。

